



## 文化・芸術を敬う環境を

誠心会 ● 松山 克子 議員

■ 芸術として鑑賞できる環境でしようか。



**問** 市内には国際的評価の高い彫刻家の作品などが設置されています。それらは周辺の空間とマッチすることが大切です。設営時は当然考慮されていても、環境が変わった現状を把握されていますか。中でも竜王町境の『エネルギー』は移転の話もあつたと聞きますが、今後と管理について伺います。

**答** 16基ある創造物の管理を全体的に考え設置場所は検討します。

**問** 本物の芸術に触れる体験を教育に、また、観光スポットにも活かします。甲賀、草津、守山、長浜各市が加盟する「創造都市ネットワーク日本」は、文化

の情報発信・交流、産業経済との創造性に富んだ都市をめざしています。

**答** 文化行政を地域創生の議論に重ねていくのは難しさがありますが、いろいろな視点を頂いたので考えていきます。

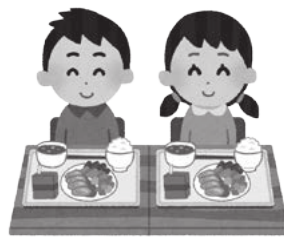
**問** 歌の力、音楽の力は人々を癒し、元気にさせ、心を繋ぎます。新年度の介護予防事業に「カラオケ」がありますが、カラオケに限定した理由と内容は。

**答** 個々の歌唱力を高めるものではなく、高齢者の仲間づくりや身体作りもめざした事業です。まちづくりセンターなど、20〜30人で5か所にて実施。29年度は講師に音楽健康指導士を招き、次年度以降は参加者から指導者を育成し、自主活動への移行も予定しています。



## 給食の衛生管理&出張所見直し後の現状

無所属の会 市民の力 ● 藤川 みゆき 議員



**給食センターについて**

**問** 学校給食の集団食中毒がニュースで出ているが、本市の管理は。

**答** 文科省のマニュアルを遵守し、職員及び職員の家族まで健康チェックをしています。研修などで衛生知識の向上啓発にも努めています。

**問** 証明書の郵送交付の申請手続きが、まちづくりセンターの窓口で可能だということが知られていないが、この点について。

**答** 出張所の見直しから2年になるので、改めて周知の徹底を図ります。

**高齢者の福祉施設とまちづくりセンターの維持について**

**問** 高齢者の居場所は。百歳体操などを継続し、さらに新規事業の「カラオケ教室（仮称）」などで介護予防、高齢者の居場所づくりをします。

**問** まちづくりセンターも地域の大切な拠点となっていくための維持管理の今後の方向性は。

**答** 市民ニーズに応じ対応していきます。

**問** 出張所見直し以降の現状について

**答** マイナンバーの普及率が低い、証明書のコンビニ発行件数と交付率は、27年度は2677件、5.1%です。